

# 企業を狙うビジネスメール詐欺

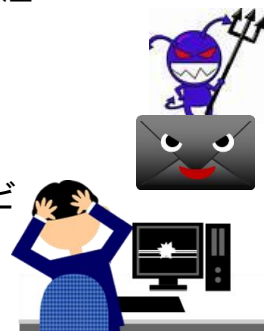
## 1 取引先を装って

現在、国内外の取引企業になりすまして、電子メールを送信し、**取引代金を他の口座に振り込ませて騙し取る「ビジネスメール」詐欺事件**が全国的に発生しており、注意が必要です。

このビジネスメール詐欺は、

- ① 金銭被害が**多額**になる
- ② **ウイルスに感染**する可能性が高くなる

などの特徴があり、送金取引に関係する経理、営業部門などの担当者の方は、ビジネスメール詐欺の脅威について知るなどして注意が必要です。



## 2 詐欺の手口

独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) によると、犯人のやり方は、5タイプに分かれています。

### (1) 取引先の請求書を偽装

犯人は、**取引先になりすまして**、現金を騙し取るために、企業に**偽の請求書をメール送信**するもので、偽の請求書に記載した偽の振込先に現金を振り込ませて騙し取るものです。

このとき、犯人は商談などの取引について何らかの方法によって事前に入手し、取引や請求に関する情報や、関係している従業員のメールアドレスや氏名などを入手していることがあります。

**海外の企業との取引を行っている企業が被害**にあう傾向があります。

### (2) メールアカウントの乗っ取り

犯人は、**従業員のメールアドレスを何らかの手段を用いて、乗っ取った**上で、そのメールの送受信履歴や取引実績を確認し、取引のある別の企業の担当者へ、偽の振込先口座を記載した請求書を送り付けて、お金を騙し取るものです。

このメールを受信した人は、メールアドレスから本来の取引先のメールであるかのように見えるため、**偽のメールであると気付きにくい**ことが特徴です。

### (3) 経営者等になりすまし

犯人は、何らかの方法によって、経営者や企業幹部などのメールアドレスを手に入れて企業の**経営者や企業幹部などになりすまし**、**従業員に偽の口座に振込を指示**し、お金を騙し取るもので、より巧妙なやり方も発生しています。

### (4) 社外の第三者になりすまし

犯人は、弁護士や法律事務所といった社外の権威ある第三者になりすまし、**企業の財務担当者**に**偽の口座に振込み**をさせて、お金を騙し取るものです。

この場合、例えば、企業の社長の代理人弁護士になりすまして、緊急を要する秘密案件であるかのように装って、発覚させないような工作を行う場合があります。

### (5) 情報を盗む目的

犯人は、企業の経営者や幹部、または人事担当などになりすまして、**他の従業員の個人情報などを盗もうと**します。

この盗んだ情報は、上記(1)~(4)の犯行に使用されるなどして、さらに別の犯罪にも悪用されます。

ビジネスメール詐欺への対策

- ① **ウイルス対策ソフトの導入と更新**
  - ② **OSの更新**
  - ③ **普段とは異なるメールに注意**
  - ④ **電子署名の付与**
  - ⑤ **組織内での情報共有**
- を心掛けて下さい。



# Windows Vistaサポート終了について

## 1 OSのサポートについて

パソコンやスマートフォンの基本プログラムであるOS(Windows7、iOS、アンドロイド等)は、新たな脆弱性(セキュリティホール)に対応するため更新プログラムの提供(サポート)を行っています。この更新プログラムの提供を受けるなどのアップグレードは、サイバーセキュリティ対策の基本中の基本ですが、今年の**4月11日**に、マイクロソフト社が提供しているOS「Windows Vista」の**サポートが終了**してしまいました。



## 2 サポートが受けられないと、どうなるの？

セキュリティ更新プログラムの提供がなくなると、脆弱性が修正されなくなるので、サポートが受けられない状態で、OSを使用し続けたら、コンピュータウイルスなどの悪質なプログラムに感染する場合があります。

ウイルス等に感染し、インターネットを利用した場合に、パソコンに保存されたデータが流出したり、インターネットバンキングの不正アクセスなどによってお金の不正送金など多くの被害に遭ってしまう可能性があります。

また、取引先等の他のパソコンに対する攻撃に使用されたり、遠隔操作されるなどセキュリティ上、非常に危険な状態となります。

## 3 サポート終了の対応策

サポートが終了するWindows Vista OSを使用されている方は、

**Windows10などの最新のOSに変更**すること

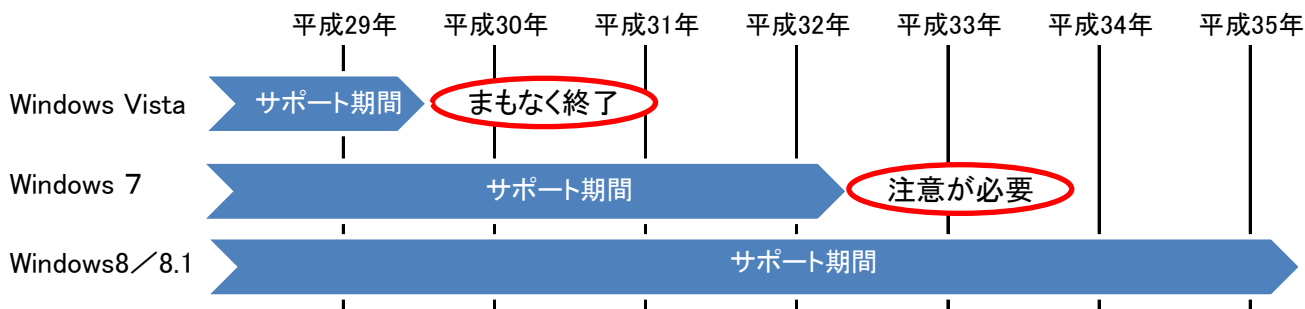
です。

製品の発売以降に発見されたプログラムの不具合などセキュリティの問題点を修正するプログラムが提供されていますが、最新のOSでないと、サポート期間も短くなるため、サポート終了時期について注意して下さい。

なお、Windows7は、平成32年にサポート期間が終了します。

また、パソコンだけでなく、スマートフォンのOSであるアンドロイドやiOSなどのサポートは、定期的に各キャリアから提供されるアップデートを更新して最新の状態に保つように心掛けて下さい。

自宅や会社で使用しているOSを確認して下さい。



※Microsoft発表による



あなたの会社や団体で研修として、サイバーセキュリティセミナー・カレッジを開催しませんか？  
小学生から社会人まで幅広く対応できます。下記の連絡先にご相談下さい。

大分県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策室

サイバーセキュリティ係

Tel:097-534-2048